

粘液型脂肪肉腫・滑膜肉腫・通常型軟骨肉腫における NY-ESO-1 の発現と臨床成績に関する研究

- 骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）多施設共同研究 -

研究対象：

2006年1月1日から2015年7月31日までに診断された粘液型脂肪肉腫、滑膜肉腫、通常型軟骨肉腫の方が本研究の対象となります。

研究の概要：

NY-ESO-1 は、がん免疫療法のターゲットとして有望視されているタンパクです。本研究では、病理学的に粘液型脂肪肉腫、滑膜肉腫、または通常型軟骨肉腫と診断された方の腫瘍組織病理標本を収集し、NY-ESO-1 の発現について調査します。また、腫瘍の悪性度や治療成績などの臨床病理学的因子に関する情報も収集し、NY-ESO-1 の発現と臨床病理学的因子との関連について解析を行います。

研究の意義：

NY-ESO-1 は、特定の腫瘍組織と精巣などごく一部の正常組織でのみ発現しているタンパクであり、がん免疫療法のターゲットとして有望視されています。骨軟部腫瘍では、粘液型脂肪肉腫、滑膜肉腫、通常型軟骨肉腫で高発現が報告されていますが、主に海外からの報告であり、我が国における発現状況はよく分かっていません。また、NY-ESO-1 の発現と腫瘍の悪性度や治療成績との関連は十分に研究されていませんでした。この研究では、粘液型脂肪肉腫、滑膜肉腫、通常型軟骨肉腫について、NY-ESO-1 の発現を調査するとともに、腫瘍の悪性度や治療成績などとの関連を解析します。その結果、粘液型脂肪肉腫、滑膜肉腫、通常型軟骨肉腫が NY-ESO1 をターゲットとしたがん免疫療法の対象として、有望かどうか明らかになることが期待されます。

目的：

この研究の目的は、粘液型脂肪肉腫、滑膜肉腫、通常型軟骨肉腫について、NY-ESO-1 の発現状況を明らかにするとともに腫瘍の悪性度や治療成績などとの関連を明らかにすることです。

方法：

対象患者さんの、①腫瘍切除標本の未染色プレパラート 15 枚、②臨床病理学的情報（診断時

年齢、性別、初診日、診断日、初診時状況、単発・多発、腫瘍の発生部位、臨床病期に関する情報、融合遺伝子検査結果（滑膜肉腫・粘液型脂肪肉腫のみ）、組織学的悪性度に関する情報、治療内容に関する情報、予後情報）を国立がん研究センターの事務局に収集します。なお、個人を識別可能な情報は収集しません。

収集された腫瘍切除標本の未染色プレパラートを、組織診断判定機関である獨協医科大学越谷病院に送付し、組織診断を確認します。その後、抗原発現解析判定機関である東京医科大学に送付し、NY-ESO-1 発現を調査します。

すべての患者さんの調査が終了した時点で、NY-ESO-1 発現状況と臨床病理学的因子との関連について解析します。その結果は学会発表や論文発表を通じて、公表することを予定しています。

個人情報保護に関する配慮：

患者さんの名前などの個人情報は、いかなる場合も厳重に保護されます。「国立研究開発法人国立がん研究センター保有する個人情報の保護に関する規程」に従い、当学で個人情報の取り扱いには細心の注意を払います。

閲覧する診療録には個人情報が含まれますが、患者さん個人が特定されないやり方で情報を収集します。対象となる患者さんの識別はこの研究専用で別途割り振られた登録番号を使って管理し、個人情報が院外に出ることはありません。患者さん等からのご希望があれば、その方の診療録は研究に利用しないようにしますので、いつでも下記の連絡先まで申し出てください。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で、研究が科学的に妥当であるかどうかだけでなく、参加いただく患者さんの安全が確保され、人権が保護されるかどうかについて十分に検討され、医学部長の承認が得られた上で行われます。この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒761.0793

香川県木田郡三木町大字池戸1 750-1

香川大学整形外科医局内 山上佳樹

TEL: 087-891-2196